

1. 科目名 (単位数)	教養基礎演習IIA (2単位)	3. 科目番号	
2. 授業担当教員	チームティーチング		
4. 授業形態	講義、演習、ディスカッション、発表など	5. 開講学期	通年
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	本講義では、教養を身につけるために不可欠な基礎技術と、それを支える基礎学力を総合的に習得することを目的とする。最初に、情報の収集・評価・整理を行う技法を学ぶことで、高校までの受動的な知識習得から、自ら問いを立て論理的に答えを導く能動的な学びへの転換を図る。そのあとに、国語・数学・英語の三領域を重点的に復習し、論理的な文章表現、数理的な推論、英文構造の把握といった、大学での学びや土台となる力や社会人として求められる基礎学力を再構築する。		
8. 学習目標	<p>本講義では、以下の目標を達成することが期待されている。</p> <p>①大学での学びに必要な基礎技術であるアカデミック・スキルの重要性を認識できるようになる。</p> <p>②論理的な文章を書くために必要となる国語力を涵養する。</p> <p>③就職試験や公務員試験で必要となる数学の基礎を身につけることができる。</p> <p>④TOEICやTOEFLなど各種英語資格・検定試験で必要となる英文法の基礎を習得することができる。</p>		
9. アサシメント (宿題) 及びレポート課題	アサシメント (宿題) は事前・事後学習を参考のこと。最終試験の具体的内容は、講義最終回近くに告知する。		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】</p> <p>A『増補版 大人のための国語ゼミ』, 筑摩書房, 2018年</p> <p>B『TOEIC(R)テスト 中学英文法で600点!』, アルク, 2016年</p> <p>【参考書】</p> <p>『アカデミック・スキルズ (第4版) AI時代の知的技法入門』, 慶應義塾大学出版会, 2026年</p> <p>『小中9年間の算数・数学が教えられるほどよくわかる本』, ビジネス社, 2025年</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <p>①大学での学びに必要な基礎技術であるアカデミック・スキルの重要性を認識できているか</p> <p>②論理的な文章を書くために必要となる国語力を涵養できているか</p> <p>③就職試験や公務員試験で必要となる数学の基礎を身につけることができているか</p> <p>④TOEICやTOEFLなど各種英語資格・検定試験で必要となる英文法の基礎を習得できているか</p> <p>○評定の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生の参加意欲 (態度、取り組み、発言、行動、気配りなど) 25% ・理解度 (ディスカッション記録、レポート、発表内容、資料等の作成など) 50% ・最終試験 (総合評価が可能なレポート試験等) 25% ・3/4以上の出席が確認できない場合には単位を認めないこととする。 <p>特別な事情で欠席、遅刻、早退した場合には考慮し、本人の申し出があれば課題を与えるなどして対応する。</p>		
12. 受講生へのメッセージ	大学での学びでは、正解を覚えることではなく、問いを立て、論理的に答えを導くことが求められる。本講義で扱う基礎技術や基礎学力は、大学での学びや将来の仕事を支える基礎体力になるので、意欲的に取り組むことを期待している。		
13. オフィスアワー	オリエンテーション時に説明		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション、大学での学びとは？	事前学習	シラバスをよく読み、本科目の内容を理解する。
		事後学習	授業についての復習をする。
第2回	情報の収集とリテラシーI	事前学習	配布資料を確認し、内容を把握する。
		事後学習	授業についての復習をする。
第3回	情報の収集とリテラシーII	事前学習	配布資料を確認し、内容を把握する。
		事後学習	授業についての復習をする。
第4回	論理的思考と批判的読解	事前学習	配布資料を確認し、内容を把握する。
		事後学習	授業についての復習をする。
第5回	情報の整理	事前学習	配布資料を確認し、内容を把握する。
		事後学習	授業についての復習をする。
第6回	国語の基礎①-相手のことを考える	事前学習	配布資料を確認し、内容を把握する。
		事後学習	授業についての復習をする。
第7回	国語の基礎②-事実なのか考えなのか	事前学習	教科書の該当範囲を読み、内容を把握する。
		事後学習	授業についての復習をする。
第8回	国語の基礎③-言いたいことを整理する	事前学習	教科書の該当範囲を読み、内容を把握する。

		事後学習	授業についての復習をする。
第 9 回	国語の基礎④-きちんとつなげる	事前学習	教科書の該当範囲を読み、内容を把握する。
		事後学習	授業についての復習をする。
第 10 回	国語の基礎⑤-文章の幹を捉える	事前学習	教科書の該当範囲を読み、内容を把握する。
		事後学習	授業についての復習をする。
第 11 回	国語の基礎⑥-そう主張する根拠はなにか	事前学習	教科書の該当範囲を読み、内容を把握する。
		事後学習	授業についての復習をする。
第 12 回	国語の基礎⑦-的確な質問をする	事前学習	教科書の該当範囲を読み、内容を把握する。
		事後学習	授業についての復習をする。
第 13 回	国語の基礎⑧-反論する	事前学習	教科書の該当範囲を読み、内容を把握する。
		事後学習	授業についての復習をする。
第 14 回	数学の基礎①-正負の数と文字式の計算	事前学習	教科書の該当範囲を読み、内容を把握する。
		事後学習	授業についての復習をする。
第 15 回	数学の基礎②-方程式I	事前学習	教科書の該当範囲を読み、内容を把握する。
		事後学習	授業についての復習をする。
第 16 回	数学の基礎③-方程式II	事前学習	配布資料を確認し、内容を把握する。
		事後学習	授業についての復習をする。
第 17 回	数学の基礎④-比と割合	事前学習	配布資料を確認し、内容を把握する。
		事後学習	授業についての復習をする。
第 18 回	数学の基礎⑤-速さ・時間・距離	事前学習	配布資料を確認し、内容を把握する。
		事後学習	授業についての復習をする。
第 19 回	数学の基礎⑥-場合の数と確率	事前学習	配布資料を確認し、内容を把握する。
		事後学習	授業についての復習をする。
第 20 回	数学の基礎⑦-図形I	事前学習	配布資料を確認し、内容を把握する。
		事後学習	授業についての復習をする。
第 21 回	数学の基礎⑧-図形II	事前学習	配布資料を確認し、内容を把握する。
		事後学習	授業についての復習をする。
第 22 回	英語の基礎①-名詞と代名詞	事前学習	教科書の該当範囲を読み、内容を把握する。
		事後学習	授業についての復習をする。
第 23 回	英語の基礎②-動詞	事前学習	教科書の該当範囲を読み、内容を把握する。
		事後学習	授業についての復習をする。
第 24 回	英語の基礎③-形容詞と副詞	事前学習	教科書の該当範囲を読み、内容を把握する。
		事後学習	授業についての復習をする。
第 25 回	英語の基礎④-さまざまな文	事前学習	教科書の該当範囲を読み、内容を把握する。
		事後学習	授業についての復習をする。
第 26 回	英語の基礎⑤-準動詞	事前学習	教科書の該当範囲を読み、内容を把握する。
		事後学習	授業についての復習をする。
第 27 回	英語の基礎⑥-比較	事前学習	教科書の該当範囲を読み、内容を把握する。
		事後学習	授業についての復習をする。
第 28 回	英語の基礎⑦-前置詞と接続詞	事前学習	教科書の該当範囲を読み、内容を把握する。
		事後学習	授業についての復習をする。
第 29 回	英語の基礎⑧-関係代名詞	事前学習	教科書の該当範囲を読み、内容を把握する。
		事後学習	授業についての復習をする。
第 30 回	まとめテスト	事前学習	教科書の該当範囲を読み、内容を把握する。

		事後学習	授業内容を再確認する。
--	--	------	-------------